

ひらがなニュース



朝霞地区 インターナショナル ソサエティ
http://ais1989.hp-ez.com
代表：鈴木 明子

運営委員の活動報告：

運営委員会 9月13日 運営委員8名 オブザーバー2名

*各部からの報告 *25周年記念行事について

*今後のAIS役員の選出方法について



10月のスケジュール 10:00~12:00

4日(金)	日本語/チャティングテーブル	朝霞中央公民館 2F 学習室
11日(金)	日本語/チャティングテーブル	朝霞中央公民館 1F ギャラリー 1F 和室
18日(金)	イベント 市民企画講座 「日本語で遊ぼう」	朝霞中央公民館 2F 学習室
25日(金)	日本語/チャティングテーブル	朝霞中央公民館 1F 集会室

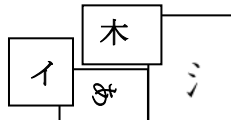
日本語で遊ぼう

日時：10月18日(金) 10:00~11:45

体と頭をつかって日本語を勉強しよう。

漢字ゲーム、伝言ゲームなどをします。

問合せ：加藤美奈子



インフォメーション：

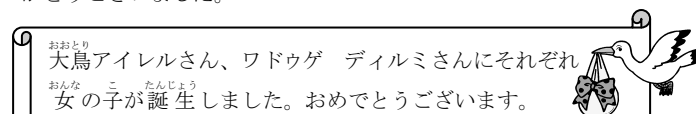
*勉強会「日本語を考えてみよう」 10月11日(金) 9:00~9:50

*10月4日(金) AIS 2013年度 後期会費 (10,11,12,1,2,3月分)

1800円を集めます

*7月26日(金) 「プラネタリウム・盆踊り」イベントには50名余りの参加者があり、たくさんの方々のご協力を得て大盛況のうちに無事終了できました。ありがとうございました。

*8月3日(土)、4日(日)、朝霞市民まつり「彩夏祭」にAISメンバーとその家族や友人を含め計49名(内、外国人15名)が参加し給水活動をしました。中には、AIS ホームページや「ひらがなニュース」を見て来た人もいました。二日間、猛暑の中、ご協力ありがとうございました。



おとり
大鳥アイレルさん、ワドゥゲ ディルミさんにそれぞれ
女の子が誕生しました。おめでとうございます。

新入会員

サルミエント レイアさん(フィリピン)

アリ ムハマド ワシブさん(パキスタン)

チョウドリ ムハマド イスハクさん(パキスタン)

伊藤幸代さん(日本)

日本人会員募集！

「コロンビア紀行」

吉田法子(日本)



6月9日、その2週間程前に急きょコロンビア行きが決まり機上の人となりました。

首都ボゴタの標高は2600m強で富士山の五合目より高く、空気薄いし気圧も低いので頭痛が起きる事を覚悟していましたが、一度も起きず終いでした。

食事は鶏、牛肉、じゃがいも、豆がメインです。特に郷土料理のアヒアコは鶏と色々な種類のじゃがいもを煮込んだスープで、とてもやさしい味。何度食べても美味でした。Que rico(おいしい) そして忘れてならない事。コロンビアはエル・ドラド(黄金郷)です。黄金博物館へ行って驚きました。スペイン統治前の金や銀、白金の繊細な作品が34000点もあり、所蔵品は世界一とのことでした。

人々もとても温かく、スペイン語の解らない私に根気強く話しかけて下さり、帰国する頃には少し理解できた様に思います。

Gracias Colombia(ありがとう コロンビア)

「ペラヘラ」

ワドゥゲ ディルミ(スリランカ)



スリランカのキャンディ市で8月に行われるエサラペラヘラあるいはダラダーペラヘラというのは仏教のお祭りです。このお祭りはエサラとダラダーというお祭りが一つになったものです。エサラペラヘラは雨乞いのお祭りで、ダラダーペラヘラはお釈迦様の歯(仏歯)をスリランカに持ってきたときに始まりました。ペラヘラは色々なダンスときれいに飾った象で構成されています。ダンスは、火のダンス、ワイップ(鞭)ダンス、キャンディ市のダンスと他の地域の特色あるダンスがあります。象はきれいに着飾っています。

カップシトウイマという儀式でペラヘラが始まります。それは若いジャックフルーツの木を切ってナータ、ビシュヌ、カタラガマ、パッチンという四人の守り神のデーワラ(神様の像が置いてあるところ)の近くにうえます。それから4日間の夜のデーワラペラヘラが始まります。5日目の夜クンバルペラヘラが始まって5日間つづきます。デーワラペラヘラはマリーガーワ寺(仏歯寺)の前でマリーガーワペラヘラが来るまで待っています。小箱に入れた仏歯を、ランシウイグというきれいな箱に入れてマリーガーワ寺の象の背の上に置きます。マリーガーワペラヘラはデーワラペラの前に来て先頭を行います。ワイップダンス、火のダンス、アクロバットが道を進みます。その後ろを仏教徒の旗を持った人が行きます。その次はキャンディ市のダンスチームとドラマーチームと象が続きます。その後他のダンスチームと音楽チームが行きます。その後は仏歯を背にのせたマリーガーワ象の入場です。2番目の行列はナータ神から3番目はビシュヌ神からです。南の地方の伝統的なダンスのカタラガマ神が4番目になります。5番目が最後の行列でパッティニ神からです。ここだけ女性のダンスチームがみられます。これでクンバルペラヘラが終わってランドーリというペラヘラが始まってまた5日間つづきます。ランドーリペラヘラの最後の日は大勢の人が見に行きます。これらの長いペラヘラが昼間終わってディヤケピーマというキャンディ市のマハウエリ川の水を切る儀式で終了します。今年もエサラダラダーペラヘラが8月7日に始まって21日に終わりました。